

双鶴同窓会公式ホームページ
http://www.soukaku.com

双鶴 検索

発行：双鶴同窓会 東京支部 事務局
〒216-0035 川崎市宮前区馬絹
4-18-14 藤和宮崎台コープ201号

双鶴同窓会東京支部会報

横手のうぶめの
ばけもの

VOL.
17

い わし 雲



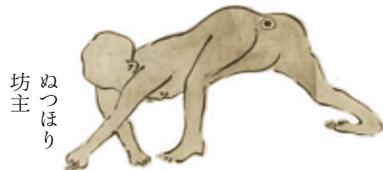
榊原殿の
古屋敷の
猫又

11/18(日)
同窓会へ
行こう!

▶詳しくは別紙



次世代へ繋げよう
同窓会の輪



ぬっほり
坊主



遠州見附の
夜なきば



鎌倉若官八幡
いてうの木の
ばけもの





舞鶴好きの 舞鶴人

双鶴同窓会 東京支部長

増本治夫

今年二月に「おいしい舞鶴お味見フェア」(有楽町ビル一階にて)があり、ワンコイン(五〇〇円)で昼間は舞鶴の銘茶(煎茶)と銘菓(鶴の里)の「和のスィーツ」、夜は銘酒(純米酒 池雲)と特産品(舞鶴かまぼこ、佐波賀大根たまり漬け)の「舞鶴地酒セット」が味わえる楽しいイベントがありました。

こうしたイベントに数多く関わっている受付サービスの女性が「舞鶴出身の方はみんな舞鶴が好きなんです」と言っておられました。他の地域の方は「自分のふるさととは何もないから」と言う方が多いけど、舞鶴の方はふるさとの話題をみんな楽しそうに話し合っておられるとのことでした。舞鶴は天然の良港に恵まれ、魚や野菜など食べ物もおいしく、歴史遺産も豊富でもっともっと発展していく余地があります。

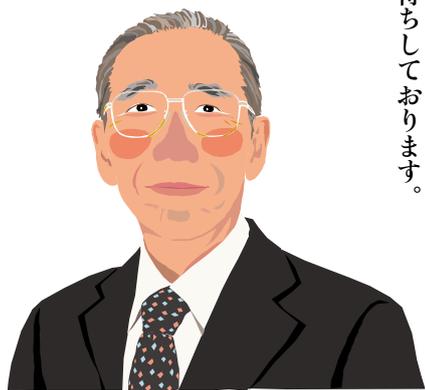
明治期において、旧軍港の舞鶴は我が国の「富国強兵」「殖産興業」による近代国家への移行に向けて、横須賀、呉、佐世保とともにその先導役となってきました。さらにその後、引き揚げの港舞鶴として第二次世界大戦後の日本の復興に重要な役割を果たしてきました。こうし



前回の双鶴同窓会東京支部総会・懇談会にて
(平成28年11月12日 於・新宿京王プラザホテル)

た地道な貢献が、舞鶴引揚記念館所蔵品のユネスコ世界記憶遺産登録、旧軍港四市の日本遺産認定などにつながり、さらに近年は京都舞鶴港の機能強化や高速道路ネットワーク整備も進められ、将来への期待が高まっています。北陸新幹線は「小浜京都ルート」となりましたが、新潟駅高架化工事で実現した、新幹線と在来線の同一ホーム乗り換え、が小浜駅で実現すれば、鉄道アクセスが飛躍的に改善されることとなります。明治一五〇年と言われる今年から更に五十年先の明治二〇〇年に向けて舞鶴が西の日本海地域への玄関口として、大いに発展していくことを期待しています。

今年十一月十八日に二年に一度の東京支部総会があります。双鶴同窓会東京支部は昭和二十五年に結成され、二〇二〇年東京オリンピック・パラリンピック開催の年に七〇周年を迎えます。今年の総会は舞鶴好きの多くの方々にお集まりいただき、「プレ七〇周年」を大いに盛り上げたいと思います。みなさんのご出席を心よりお待ちしております。

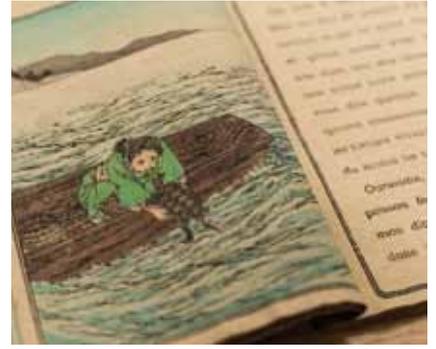




4



3



2

糸井仙之助のコレクションがユニークなのは、徹底して丹後ゆかりの作品に集約されていることだ。丹後の伝説、丹後の文献、丹後の作家、丹後を描写した作品など、学術的、歴史的な視点はもとより『丹後つながり』であることが最優先されたコレクションだ。旧岩滝町の丹後ちりめんを営む商家『糸徳』に生まれ、東京帝国大学を卒業後、エリート銀行マンとして大阪、京都、東京、そして海外を行き来した仙之助にとって、愛する郷里・丹後への想いがコレクションへの使命感に重なりあう。多年にわたる自らのコレクションを『丹後郷土資料』と称し、昭和九年には神宮外苑の日本青年会館で展覧会まで開いてしまうほどに伊達で酔狂な『丹後オタク』な蒐集家だった。他に例を見ない地方性豊かなコレクションは、古文書・書籍・錦絵をはじめ紙幣・墨蹟・玩具にいたる二千二百点余。それらは仙之助が亡くなる直前、中筋出身の代議士で東西舞鶴が合併する際には西

恋する 糸井文庫

舞鶴
白鳩



1

榊原殿の
古屋敷の猫又

(旧舞鶴市)の市長だった水島彦一郎の働きにより舞鶴市に委譲される。彦一郎は大正〜昭和と戦後にかけて情勢がめまぐるしく移り変わるなか「町の繁栄は港の発展から」と確信し、一貫して地元舞鶴西港の発展に公私にわたり尽力したことで知られる『舞鶴築港の父』。彦一郎はまた、郷土史編纂の必要を強く主張して資料の収集に奔走し、その成果は後の『舞鶴史話』『舞鶴市史』に結実するが、一連の収集活動のなかで仙之助と知り合い、東京・小石川の糸井邸で直談判して委譲が決まったのだ。糸井仙之助と水島彦一郎。郷土愛に満ち溢れた二人の篤志家の努力と情熱によって『糸井文庫』は今こうして存在する。そしてそれはきっと、丹後および関西圏でただひとつの日本海側拠点港・京都舞鶴港のインバウンドコンテンツとして、未来に向け、世界に向け、無限の可能性を秘めた唯一無二の文化遺産になる。



6



5

- 1 与謝蕪村 蕪村妖怪絵巻
- 2 OURASHIMA
浦島太郎伝説版、縮緬本
- 3 西国巡礼略打道中記
- 4 錦絵は一枚一枚表装され、右上に題名、作者、制作年を記した黄の附箋が張られている。
- 5 さんせう(柱題による)
三庄太夫、安寿姫、厨子王丸
- 6 田辺藩 藩札楮幣
紙幣はいずれも同じものを二部収集し、表裏を並べて金具で押え保存している。
- 7 歌川国芳 酒吞童子退治の図
- 8 肥前国古賀浦島太郎人形
- 9 The OGRES of OYEXAMA
酒吞童子英語版、縮緬本
- 10 書籍、文献は一冊づつ柿渋で染めたブックカバーで保護し保存している。



糸井仙之助

糸井仙之助(一八七四〜一九四九)
明治七年、与謝郡岩滝村に生まれる。明治三十七年、東京帝国大学法学部卒業後、横浜正金銀行、第百銀行、生保証券に勤務。昭和九年以降は定職に就かず、昭和二十四年死去。
水島彦一郎(一八八二〜一九五三)
明治十五年、加佐郡中筋村に生まれる。東京日日新聞社勤務などを経て、衆議院議員、舞鶴町長、京都府議会議長などを歴任。昭和二十八年死去。

8



7



10



9



平成9年卒 西高49回

岡安賢治

岡安農園代表、舞鶴万願寺甘とう部会副部長



万願寺甘とう農家に新星現われる。
トライアンドエラーで野菜づくりを進化させ、
舞鶴地産品の栽培、品質向上を牽引する。
京大大学院工学研究科出身の若きダ・ヴィンチ。



西高と愛宕山の間ぐらいの引土に生まれて、西高から京大工学部に進学して、京都市内に一人暮らし。大学院の修士、博士と進み、博士課程の途中で舞鶴に戻り、農業の研究を受けて祖父の代まで農業をしていた高野の野村寺で就農、というのがざっくりとした経歴です。

当時、理系の場合は研究室に所属しますが、高分子化学というのを専攻していて、木とか鉄とか以外の最近できた物質はだいたい高分子でできている場合が多いんですが、そういう新しい材料の性質を追求したり、新しい材料を生み出したりという研究をしていました。

調べたいパラメータ以外をすべて一緒に揃えたいわけです。例えば温度、湿度といった諸々の外的条件を一緒にして、ひとつだけ何かの数値、例えば圧力を変えて調べるんです。

それで、年中空調が25℃ぐらいに一定の環境で、光の影響を防ぐために窓には暗幕を張って、外の状況もわからない、雨だか晴れだか、夏だか秋だか、昼か夜かもわからない、機械や測定装置と同じ環境に身を置いて、朝から夜遅くまで一日をずつと過ごすわけです。

さい頃から生まれ育って生活してきてそれがあたりまえに馴染んでるので、研究室のような特殊な環境とは違う環境で生きたい、過ごしたい、自分の身体を置きたいという気持ちが強まって、頭の片隅で「外仕事でお野菜作つたらいいな」と漠然と思うようになって、自然に農業に惹かれたんだと思います。

美しいものを普通に美しいと感じられる生活というか、そういうことを大事にしたい。理系の環境ってコンクリート剥き出しの室内で、机も無機質な鉄で全体にグレーだったり、絵画の一枚も飾ってなかったり、観葉植物の一つもなかったりするので、長い目で見た時、太陽や風を感じる環境に身を置いて人生を過ごしたいと思つたんです。

それと人間関係でも、同じような性質を持った人たちと毎日、年中、顔を合わせているよりも、いろんな職業の人と関わられた方が面白いし、視野も広まるだろうという思いもあって。

今、実際、農業ってさまざまな分野から参入してきているので、ごった煮になっていてすごく面白い。取引先もいろいろだし、市役所や地元の方、小学生、さまざまなきあひがあるなかで生きているので、そういう意味でも心が、こう、伸び伸びとする、それもいいところですね。

もうひとつはコミュニティを作り上げたい、なるべく上質の、という思いもあって。農家とか農業って、その地域のなかで関係性を保ちながら、あるいは地形や気候条件を熟知して、そのなかでいかに上手く賢く生きるかという、職業の面でも生活の面でもそこに一番近いポジションだと思っていて、そういうところにもおそろく惹かれたのかなと思います。あとは、農家って工夫の余地がいっぱいありそうだからって、毎日、日々の。

といっても専業農家では規模はかなり小さくて、補助金が農業は手厚いんですが、それを今まだ受給してる最中で、僕まだ、



完全にお金の面で自立した農家ではないんです。はじめて五年目ですが、それだけで食べていける規模ではなくて。そのなかで万願寺甘とうを主力でやっています、ハウスで。露地では賀茂茄子などをやっています。

万願寺甘とうの良さの一つは、他の野菜と違い生産部会で情報共有できることです。例えば僕が苺やトマトを作っても、どこかに売っておしまいなんです。が、万願寺甘とうの場合、自分が試行錯誤して得たノウハウや知識を部会全体で共有できるので貢献度が非常に高いんです。

部会みんなで出荷するので、舞鶴だと百数十人、綾部や福知山を合わせると約四百人いるんですが、その方々に、自分が調べたりわかったことをオープンにすることで、全員で情報共有できる。一人でできることなんてちっぽけですけどね、そういう元々の仕組みがあつてそこに乗って貢献するというのがとてもいいのかなと思っています。

若い方も結構増えていますし、実際、部会の協議会長の方ともフェイスブックで万願寺甘とう研究会を作ったりして、それに福知山や綾部の方、舞鶴の方、いろんな方、やる気のある方が集まって、わかったことや質問を投げかけたりして、活発にやりとりしていますね。

たくさん採れるようには工夫しています。研究というほど大袈裟ではないですが、元がそういう工学部というバックグラウンドもありますし、結構凝り性なので、「なんとなく」ではしなくないというのがあつて。一つの木から秀品を多く採る、

バランスがむずかしい。ナスやトマトはマニュアルどおりにコントロールしやすいですが、万願寺甘とうはなかなかそうはいかない。マニュアル化しにくいというか、結構むずかしくて面白いところですね。これまででは収量を追い求めて

かな、ということもあつて。すぐにといいわけではないですが、もう少し全国的に定着してきた頃には、二、三種類は選択肢があつて、こちらとしても出せる、そんなふうにしていけたらいいかなと。その準備を自分なりにできたかなとは思っています。



るためにはどうすればいいか、ずっと追求しています。水、適度な水と実をつけすぎない枝の整理、間引いたり止めたりの加減。整理し過ぎても良くないんです。暴れると言つて、木ばかりが大きくなって花がぼろぼろ落ちて全然実がつかなかったり、

たんですが、それはちよつとひと休みして、今年は何味つてこみようと。長い目で見たら違う品種というのも生み出しているかとあかんと思いますしね。品種改良した今のものだけを

今の万願寺甘とうは、ちよつと優等生の品種で、辛みがなくなつてすごく安心感はあるんですが、若干味が薄めで、みずみずしいといえはそうなんです。ちよつとパンチがない、クセがない。で、在来種の方がおいしかったという方も結構多いです

ね、実際。僕も去年食べた万願寺とうがらしが一番おいしかったのは、他産地のおそらく在来の血が入ってるやろなという旬の時期のもの。その産地は常においしいわけではないんですが、たまたま買ったものを家族全員で食べて、みんながおいしいって言ったんで、三票入ったわけです。そういう、うまみのすごいのつたものを作りたいです。だから、作る以上は。万願寺甘とうの長い歴史で見れば在来種という太い幹があつて、ちよつと逸れた一部分だけを今見ている、それはそれですごくいい品種ですが、それだけに絞つてしまうのもちよつと早計なのかなと思います。長い目で見て考えていく方がいいのかなと。ただ、個人ではむずかしいこともあるので、今年はこの品種でできる範囲のことを取り組んでいこうと思っています。とにかくうまい野菜を作りたいですね。本当に唸るぐらいうまいものを。一般に食べる野菜の一段上を追求したいです。それができるだけたくさん作れるようにしたい。高い打率、確率で。全部が全部そうなるかはわからないですが、かなりの高い確率で、その味が再現できるようにしたいたらいいですね。これはもう、うまい！ぜひ食べて！というものを。

昭和63年卒 西高40回

池田恭司

池田酒造代表取締役、五代目当主

舞鶴 白慢

創業百四十年の老舗酒蔵を継いで四年。
伝統にとらわれず、日本酒新時代に呼応して、
蔵元、杜氏、ブランディング、プロモートのすべてを担う
舞鶴地酒ムーブメント創生のマエストロ。



当時まだ実家を継ぐ気はなくて、舞鶴にはその前に帰っていったんですが、畑違いの会社の営業マンをしまして、祖父ちゃんが亡くなって、祖母ちゃんが社長、叔母が従業員さんと酒造りをして、その従業員さんが辞めることになって、さあ、もう僕が帰るか、ここを畳むかの選択で、いろいろ悩んで、ほんならやつぱりやろうか、ということ帰って来たんですわ。
祖母ちゃんが亡くなって代替わりしたのは四年前。それから僕と嫁さんと、親父に財務を見てもらい、今そんな体制です。昨年からは酒造りの責任者は嫁さんに渡して、まあ、僕も嫁さんもそんなに経験がないから二人三脚で。

あるんですが、それまでは麹はよそから買ってました。乾燥麹っていう、まあ、インスタントな麹があつて、それを使ってたんですが、酒造りでそれはやつぱり片手落ちやなと、麹を自分とこで造らなきゃあかんよと、麹室という麹を作る部屋を作り直したんです。昔、何十年前に使ったきり、中がぼろぼろなを全部やりかえて、麹造りははじめたんです。
それで、代替わりしたのだから、僕らの造りたいものを造ろう、どうせ一回酒造りやめてたから、逆に伝統に縛られる必要がないと思つてたんで、自分たちの造りたい、おいしいと思う酒を造ろうということ、こんなんどうやろう、と出したり。

んも結構好きなんで、あれこれいろんな酒を勉強と称して買って来ては一緒に飲んで、ああだこうだ言いながら、こんなんがいいんじゃないかとか。
その頃から、よその酒蔵さんをおつちこつちバーつと回つて見学して、いろいろ教えてもらいながらやり出したんです。
昔は、「赤れんが」とか「舞鶴」とか、そういうラベルも多かったんです。観光お土産需要を狙つたようなものが。でもやつぱり、うちは「池雲」ブランドなのになんか出さないとはいかぬわな、というので、そういうのをパーツと減らして、「池雲」を全面に出したラベルにして、商品を整理していったんです。
米は地元産。ただ、舞鶴市だけにこだわると生産的に難しいので、もうちよつと広い範囲で

いい米をおつちこつちの農家さんに作ってもらつています。今、水間でもお米を作ってもらつてますが、この水間産はこれから量を増やして、うちの主力商品で作ってもらおうと思つてます。
水は地下水の水。これだけは昔からのままの井戸が残つてるので、これはこれで引き継いで行きたいと思つてます。
この十年二十年で酒蔵の酒質が上がつてると思ってます。昔みたいに職人氣質の杜氏がいて、一子相伝じゃないけど、蔵の誰にも渡さないというのではなく、最近では蔵元自身が酒造りに参加するところが多いので、蔵同士の横の情報交換、技術的な部分の情報の交流が多くなつていて、こんなことしてる、あんなことしてるって、いろいろ教えてもらえますしね。

おいしい酒を造りたいのはあたりまえの話ですけど、じゃあ、そのおいしさがどこにあるのかといういろいろ考えると、それぞれの商品に、これはこういうお酒ですよ、というキヤラクターをしっかりとつけていきたい。そのためには米自体の特徴や米の味をもつと前面に出したような酒造りをしていきたいと思つています。純米吟醸も米違いで三種類あるんですが、味のタイプが近くて飲んだ瞬間にはつきりわかりにくいので、これからはそれをしつかり出していきたい。
トータルにはうちは純米だけの酒になります。ホームページでも宣言してるんですが、昨年の造りでアルコール添加の酒をタンク一本だけ作つて、それがもうすぐなくなるので、そこからはオール純米の酒の酒蔵になります。お客さんから見て池田酒造はこんな酒蔵やなというのがわかりやすくしていきたい。
まだまだ酒造り自体、一生勉強やと名杜氏の人でも言われるくらい、奥が深いと思つてるので、嫁さんと二人、一生追求していきたいなと。
酒造りが非常に面白くなってきたので。材料入れてハイできあがりのものじゃなくて、発酵させるものだから。格好つけていうなら、酵母と対話するということですかね、様子を見ながらそれがね、何となくちよつと見えて来て。あ、おまえはこんな感じに今なろうとしてるんやなとか、そういうのが見えてくる。とさらに酒造りの面白さいうんですかね、楽しさが増えてきて、同じようにやつても全然違ってくるので、その微妙な発酵具合、麹の造り具合ひとつにして、もそうやし、そういつたところをいろいろ試行錯誤して、もつともつといい酒を作つていきたいなあとというのが、今の思いですね。



代替わりして
四年で一新した
ラインナップ

特別純米 加佐一陽

『加佐一陽』は、飲みやすさを追求して、香りよりも、口あたりよく後味スッキリを大事にした酒。

純米 加佐一陽 にこまる

『にこまる』は、水間の人に作ってもらった無農薬米を使用。但し、コスト面でのバランスなどもあって、残念ながら今期作った分で終了し、新たな展開を計画中。

純米 加佐一陽 生

かすかな微発泡と麴の香りがフレッシュな生は、ワイングラスで楽しみたい。



搾り機

『加佐一陽』の生は、夏向きで爽やかな酒を造りたいという思いから試行錯誤し、ようやく満足できるものを今年五月に発売した。

搾った酒を瓶に詰めて、湯煎みたいな所に浸けて加熱火入れすると、すごくフレッシュ感が残って香りが抜けず、風味もいい。



搾りたての新鮮さを意識して、本当に搾ってすぐを瓶詰めして、すぐマイナスの冷蔵庫に放り込んで新鮮さを封じ込めたような酒。

舞鶴から幸せを願う『加佐一陽』

『加佐一陽』の名前の由来は、地元由良川の川筋の『加佐』のほかに、歴史を遡ると舞鶴全体が加佐郡、加佐評と呼ばれていたことから、舞鶴の意味での『加佐』、それに四字熟語で『これからいいことがあるよ』という意味の『一陽来復』の『一陽』を合体。舞鶴から、飲んで幸せになるようなお酒を発信していきたいという思いから命名。フレッシュ感を重視しての販売店を限定して、地酒専門店などで管理をきちんとしてもらい、うちが狙った味を消費者まで届きたい。ふだん日本酒をあまり飲まない人にも、ちょっといい酒をたまに飲むような、ワイン的な飲み方のスタイルで楽しんでほしい。

純米無濾過生原酒 クラウド



ほんのりシャンパンカラーで搾りたてのフレッシュ感たっぷりなのに、しっかり熟成させたコクの生酒。

純米大吟醸 池雲



『山田錦』を低温でゆっくり発酵。飲んだ瞬間からフルーティで華やかな香りが広がる。



酒蔵に残る
通い徳利

純米吟醸 池雲 雄町



『オマチスト』なる言葉があるくらい、味わい深い岡山備前の米『雄町』を使ってスッキリと仕上げる。

純米吟醸 池雲 祝



京都府内のみで作る酒米『祝』で仕込む。やわらかな口当たりで旨みがふわっと広がる。

純米吟醸 池雲 五百万石



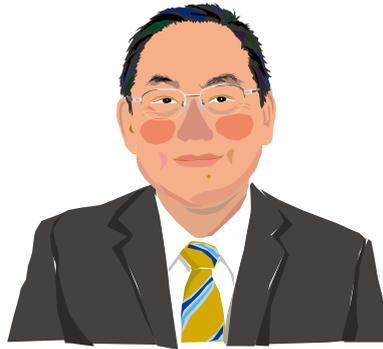
北陸から新潟に多い酒米「五百万石」の京都府産で仕込む。スッキリとした辛口で刺身や鰯に合う。

純米酒 池雲



純米酒はバランスが良く少し辛口で、冷やから熱燗まで楽しめる。魚料理全般に合う食中酒。





東京支部の皆様には、益々ご健勝にてご活躍のこととお喜び申し上げます。また、日頃は同窓会活動に格別のご支援ご協力をいただき、厚く御礼申し上げますとともに、二年に一度の支部総会の開催を心からお祝い申し上げます。さて、学校創立以来長い歴史と伝統を誇る母校西舞鶴高等学校は、昨年学校創立一一〇周年を迎えました。京都府北部の中核校として確かな歩みを続ける母校は、平成二十九年度卒業生の進路実績・部活動においても、先輩方に恥ずかしくない実績を上げていると伺っています。学校の様子は支部総会の中で校長先生からご報告があると思えますのでしばらくお待ちください。

昨年、この記念すべき一一〇周年に同窓会として何かできることはないかと本部役員会で相談する中、ここ数年部活動（運動部・文化部）の活躍が目覚ましく、全国大会・近畿大会に出場するクラブ・生徒数が増加し、かねてより同窓会が部活動を支援する「部活動特別後援会」の基金が不足している状況が学校から報告されました。会則に母校の発展を支援するところのように、同窓会としても頑張る生徒たちを支援しようと、同窓会会計から「部活動特別後援会」基金に二〇〇万円を寄付することを本部総会に提案し、満場一致

で承認をいただきました。また、昨年十一月二十四日には以前は同窓会行事として年に一度開催されていた、卒業生による特別講演会が久々に実現しました。

現在、東京支部でご活躍中の團野耕一氏（昭和48年卒）にお願いをしまして、当日は「二年生を対象に「未来を生きる西高生へ」と題して約一時間半、後輩たちに勉強する意義や進路の決め方、また、生涯にわたって学び続けることの大切さなど、自分の経験を踏まえてご講演をいただきました。

生徒たちは社会の第一線で活躍される大先輩の話に、必死にメモをとりながら聞き入り、講演会終了後も校長室まで質問に訪れる生徒がいました。いつもながら、同窓会自慢の先輩たちのご協力により後輩たちに力強い激励ができました。

いずれの事業も、学校創立一一〇周年を記念として、母校の発展に寄与する熱い思いで取り組んだ同窓会の活動報告であります。今後とも同窓会活動への変わらぬご支援ご協力をお願い申し上げます。

結びに、東京支部活動の益々のご発展と皆様のご健勝をお祈り申し上げ、ご挨拶とします。



いっしょに

西舞鶴高等学校 校長
松下 茂男



双鶴同窓会東京支部の皆様方には、平素から本校の教育活動に対しまして、温かい御理解と御支援を賜り厚くお礼申し上げます。私は、昨年度より校長を務めております 松下茂男 でございます。何卒、よろしくお願いいたします。

さて、皆様の母校である西舞鶴高等学校は、前身の加佐郡立高等学校創立から数えて一一一年目を迎え、また、今春の卒業式では新制高校第七〇回卒業生を世に送り出しました。この輝かしい歴史と伝統は、後輩たちにとって大きな誇りと支えになっているところです。今春の進路状況では、多くの生徒が難関大学や公務員試験合格等を果たしましたが、なかでも国立大学合格者62名のうち九割が部活動との両立を果たした生徒であったことなどは、ハイレベルな文武両道を校風とする伝統の力をよく示すもので、京都北部の中核校・拠点校として高い評価を得ております。部活動でも六月現在で、ソフトテニス部、バドミントン部、写真部が全国大会出場を決め、あわせてソフトテニス、陸上、卓球、水泳、将棋、写真の各部も近畿大会に進むなどの活躍を見せています。また、生徒会活動

やボランティア活動など、様々な機会をとらえて西高生たちは地域を支える一員として意欲的に活動しており、学校の勢いを感じております。

「夢を叶える場所がここにある」「夢への大きな一歩を踏み出そう」「Next Stage ～未来への前進～」これらは学校のあるべき姿、生徒像をみんなで共有できるようにと、一一一年目に掲げた三つのスローガンです。実は全て生徒会が提案してくれた言葉で、校門横の国道沿いにも掲示し、広く発信しているところです。さらなる高みを目指して挑戦する西高生の心意気を大切に、チーム西高一丸となって教育活動を力強く進めてまいりたいと考えております。「努力と友情の人たらん」との願いを込め、舞中創立六〇周年記念で同窓会から建立寄贈された大江季雄選手像が全日制749名、通信制142名の後輩たちの「夢への挑戦」を見守り続けてくれるように、同窓会の皆様方にも今後とも温かい御支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。結びにあたり、双鶴同窓会東京支部の益々の御発展と会員の皆様方の御健康・御多幸をお祈り申し上げ、御挨拶といたします。





多様な連携による まちづくりを

舞鶴市長
多々見良三

双鶴同窓会東京支部の皆様には、平素から「ふるさと舞鶴」の発展に大変お世話になっており、心から感謝申し上げます。

また、私事ではありますが、本年4月に病に倒れました際に、温かいお見舞い、励ましの言葉を寄せていただきましたこと、紙面をお借りし、厚くお礼申し上げます。

おかげさまで、後遺症もなく、現在、市政の推進に全力で取り組んでおります。

私が市長に就任し、約8年が経ちましたが、この間、市民、関係団体の皆様と積極的に対話を行い、客観的な統計値なども重視した情報収集により、現状・課題・ニーズを正しく把握する中で、市政運営の基本コンセプトである「選択と集中、分担と連携」に即した方向性を示し、「交流人口300万人・経済人口10万人都市・舞鶴」という明確な政策目標を掲げ、地域全体で情報共有を図り、効率的でスピード感のある施策を計画的に推し進めてきたところであり、昨年、交流人口がもたらす地域消費を定住人口に置き換える経

済人口は、約9万8,500人になるなど、着実に成果を上げております。

また、本市最大の地域資源である京都舞鶴港は、「日本海側拠点港」の指定を受け、港湾機能の強化が進む中で、平成23年の就任当時5,900TEUであったコンテナ貨物の取扱量は、昨年1万3,400TEU、約2.3倍と飛躍的に増加するとともに、西港へのクルーズ客船の寄港は、昨年、過去最高となる39回を数え、港に停泊するクルーズ客船は、今ではすっかり港町・舞鶴の風景となっています。

また、高速道路ネットワークの完成を見据えた「赤れんが」「海・港」をシンボルイメージとする観光ブランド戦略の展開や、「引き揚げの歴史」を後世に継承する「ユネスコ世界記憶遺産」登録、旧軍港四市の近代化のストーリーの「日本遺産」認定など、歴史・文化を活かしたまちづくりなどにより、本市を訪れる交流人口は、平成23年の153万人から、283万人と130万も増加し、目標とする300万人目前に迫っていると

ところであり、今後、情報発信力を強化することにより、さらなる増加を図ってまいります。

こうした明確なコンセプトに基づき施策の推進や、まちづくりの進捗状況に応じて具体的な政策目標を設定する計画的な市政運営は、高い評価をいただき、一昨年はマニフェスト大賞グラプリを、昨年は地方自治法施行七〇周年記念総務大臣表彰を受賞いたしました。

私は、こうした評価をいただく中で、改めて「選択と集中、分担と連携」というコンセプト、特に『多様な連携』の重要性を強

く感じています。人口減少社会という未だ経験のない課題に直面する中で、多くの知恵やネットワークが今後のまちづくりにおいては必要不可欠です。

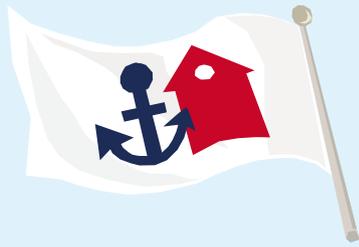
京都府北部五市二町、旧軍港四市、対岸諸国などとの都市間連携をはじめ、ふるさとに熱い思いを寄せていただいております。双鶴同窓会の皆様との連携などを生かして、さらに未来へ向けてのまちづくりを推し進めてまいりたいと考えておりますので、双鶴同窓会東京支部の皆様には、引き続きのご支援を賜りますようお願い申し上げます。



YEAH! YEAH! YEAH!

女王陛下が やってくる

2020・5・10 SUN



二年後の二〇二〇年五月十日、日曜日。クルーズ客船「クイーン・エリザベス」が京都舞鶴港に初寄港します。

百七十五年を超える歴史を誇り、保有する客船に女王の名を冠することが許された唯一のクルーズライン「キユナードライン」の代表的客船として、世界で最も高い知名度と人気を博しているのが、海の女王「クイーン・エリザベス」です。

現在の船は、二〇〇八年に引退した栄えある「クイーン・エリザベス2」の船名を受け継いだ三代目にあたり、二〇一〇年に就航しました。

内装は、初代「クイーン・エリザベス」をイメージしたエレガントな一九三〇年代のアールドコ様式を基調に、現代風にアレンジしたデザイン。総トン数9万901トン、全長294メートル、乗客定員2081人で、全部で1046室ある客室のうち884室は海側オーシャンビュー、また、738室はバルコニー付という、まさにラグジュアリー・クルーズにふさわしい設備です。

船内では、五ツ星クラスのレストラン、ルームサービス、ゲストスピーカーによる講演、ライブラリー、映画にいたるまで

厳選されたエンターテインメントや、きめ細やかなサービスが提供されます。

さらに、日本発着クルーズでは日本人乗客のために、船内でポールルームダンス、優雅なガラ・ナイト、洗練された英国のアフタヌーン・ティーなど、「クイーン・エリザベス」ならではの、思い出に残る特別な船旅が用意されています。

「クイーン・エリザベス」は、港にとっても特別な存在です。各地の港のクルーズ船誘致担当者なら誰でも「いつかは我が港にクイーン・エリザベスを」という夢を思い描きます。日本へは以前からワールドクルーズの途中で横浜や神戸に寄港していましたが、昨年から日本発着ク



QUEEN ELIZABETH

2020年5月6日▶5月15日
横浜—横浜 9泊10日



ルーズが開始されました。

京都舞鶴港は、日本海側拠点港に選定されたのを契機に、クルーズコンベンションへの参加やセールス活動を本格的に開始し、二〇一三年のサン・プリンセス、コスタ・ビクトリアを皮切りに、多くの外航クルーズ船が寄港するようになりました。

そして、京都府と舞鶴市の誘致担当者が英国キユナード本社を訪問し、世界的にも有名な京都の玄関港としての優位性や、その都に大陸からの文化を伝える入口となった「海の京都」エリアの魅力を存分に伝えた結果、二〇二〇年日本発着クルーズの寄港地の一つに京都舞鶴港が選ばれました。

京都舞鶴港に寄港するのは、

四回の日本発着クルーズのうち、たったの一回きり。しかし、そのクルーズで新緑の山々を両側に臨み、美しい舞鶴湾を静かに奥へと航行して入港するまでのひとときは、他の寄港地にはない感動を与え、乗客にきつと素晴らしい旅の思い出をもたらすことでしょう。

また、寄港に合わせたさまざまなイベントや企画は、乗客ばかりでなく舞鶴市民や近隣の住民にとっても楽しみです。

五老ヶ岳から入港、出港を見物するもよし、ふ頭で歓送迎セレモニーに参加するもよし、乗客と交流するもよし……。

二〇二〇年五月十日は、今から待ち遠しい、特別な日曜日に

今回の「いわし雲」におきまして、以下の方からご協賛をいただきました。誠にありがとうございました。

室町殖産株式会社

代表取締役社長

團野耕一

(昭和48年卒)

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町4-1-4 室町殖産ビル

電話 03-3231-6151

<http://ss.muromachi.jp>

総合不動産業(オフィスビル賃貸、不動産仲介、不動産有効活用、ビルメンテナンス)

株式会社シーズエンジニアリング

西村真二

(昭和53年卒)

〒285-0845 千葉県佐倉市西志津5-1-16

Eメール nishimura@seeds-eng.rer.jp

携帯 090-1992-6026

<http://seeds-engineering.com>

「舞鶴発! 海と畑のチャッタ便」のごあんない

このたび、合同会社まいづる広域観光公社と舞鶴市、民間企業が一体となり、物産・観光両面の顧客となる舞鶴ファンを増やすため、市内外の消費者向けに頒布会方式の特産品通販「舞鶴発! 海と畑のチャッタ便」をはじめることになりました。

商品の発送は年3回<第1便は7~8月 第2便は9月~10月 第3便は12月>を予定しております。

この頒布会事業を実施するにあたり、昨年末に、初回の試験販売を実施しましたところ、ふるさと関係者の皆様の温かいご支援もあり、多少準備不足の傾向もありましたが、思った以上のご注文をいただくことができましたので、本年度、自信をもって予定どおりの事業実施をすることになりました。

試験販売の反省も含めて、さらに品質も良く、舞鶴らしい商品の品揃えをめざし、皆様に喜ばれるような商品を多数、提供させていただきたく思っておりますので、双鶴同窓会東京支部の皆様には、ぜひご予約をお願いしたいと存じます。

ホームページ <https://maizurugift.wixsite.com/umi-hatake/blank>



御礼

平成28年10月~平成30年9月までの間に東京支部運営費(総会準備・通信・連絡など)として一口1,000円以上のご協力をお願い致しましたところ、たくさんの方々から温かいご協賛をいただきました。また、前回の東京支部総会におきましても、多くの企業、個人の皆さまから、寄付金、寄贈品をご提供いただきました。

いずれも、紙面の都合上、お名前、会社名は省略させていただきますが、心より御礼申し上げます。引き続き同窓会にご支援・ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

お願い

東京支部は、ここ数年厳しい財政状況にあります。前回の総会にて会費制の導入が承認され、年間1,000円、2年に一度の総会開催年に2年分2,000円の会費を納めていただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

また、会費以外のご寄付、協賛も引き続きよろしくお願い申し上げます。

会員の皆様のご支援・ご協力を、切にお願い申し上げます。

双鶴同窓会 東京支部の活動報告

平成30年度東京支部事業報告

- 平成28年11月12日 新宿京王プラザホテルにて総会・懇親会開催(87名参加)
多々見舞鶴市長、堤 副市長 ご出席
- 平成29年 6月10日 本部総会出席 於:舞鶴グランドホテル
増本支部長、澤田事務局長
- 平成29年 7月 8日 関東青葉嶺会総会出席 於:中野サンプラザ
増本支部長、澤田事務局長
- 平成29年11月12日 阪神支部総会出席 於:大阪リバーサイドホテル
増本支部長、澤田事務局長
- 平成29年11月18日 総会向けの第一回幹事会開催(12名出席)
①総会開催日の決定 ②開催場所の選定
③今回の取り組みについて
- 平成29年12月 2日 東洋大学白山キャンパス「舞鶴学講座2017」出席
テーマ「舞鶴市における観光の在り方」
- 平成30年 1月27日 東京支部新年会開催(24名参加)
- 平成30年 3月31日 総会に向けての第二回幹事会開催(12名出席)
①会報誌「いわし雲」編集について
②予算関係 ③総会・懇親会について
年度末懇親会開催(19名参加)
- 平成30年 6月 9日 本部総会出席 於:舞鶴グランドホテル
増本支部長、澤田事務局長
- 平成30年 6月30日 総会に向けての第三回幹事会開催(12名出席)
①会報誌「いわし雲」の内容について
②総会・懇親会の内容について
③総会・懇親会開催案内発送について
暑気払い(懇親会)開催(22名参加)
- 平成30年 7月22日 京都支部総会出席 於:京都タワーホテル
増本支部長、澤田事務局長

会計報告 (平成28年4月1日～平成30年3月31日)

収入の部		支出の部	
繰越	41,218	総会会場費	721,224
運営費	445,130	いわし雲・パンフレット他	59,454
会費(9,000×74)	666,000	案内状発送費	179,200
ご祝儀	168,000	高額協賛者謝礼など	37,440
本部補助金	200,000	払込手数料	18,636
名刺広告料	370,000	来賓みやげ	46,374
利子	3	通信事務費など	24,120
		交流会費	310,260
		事務用品費	82,137
		雑費	29,560
小計	1,849,133	小計	1,508,405
		次期繰越	381,946
合計	1,890,351	合計	1,890,351

以上、ご報告申し上げます。

2018(平成30)年5月31日
会計幹事 小平 智子
坂本 秀樹

会計監査報告

監査規定にのっとり、関係書類、領収書等を照合したところ正確に処理されており、適正であったことをご報告申し上げます。

2018(平成30)年7月31日
会計監査 黒田 準介

双鶴同窓会東京支部会則

(名称)

第1条 本会は双鶴同窓会東京支部という。

(事務所)

第2条 本会は必要に応じて事務局を置くことができる。

(目的)

第3条 本会は会員の教養を高め、会員相互の親睦を図ると共に本部及び他支部と連携し母校の発展を援助することを目的とする。

(会員)

第4条 本会は舞鶴高等学校、舞鶴第一高等女学校、舞鶴中学校、舞鶴第一中学校、西舞鶴高等学校を卒業した者で関東地区及び中部以東の東日本全域(東北・北海道を含む)に在住、又は勤務する者、及びこれに準ずる者をもって組織する。

(役員)

第5条 本会に役員をおく。

- 1、支部長 1名
- 2、副支部長 若干名
- 3、事務局長 1名
- 4、幹事 若干名
- 5、会計 2名
- 6、監査 1名
- 7、顧問 若干名

事務局補佐として任意でアドバイザーを若干名おく。

(役員の出選及び任期)

第6条 役員は総会において選出し、その任期は4年とする。但し、再任を妨げない。

(経費)

第7条 本会の経費は会員の年会費のほか、総会会費及び運営費その他の収入をもってこれに充てる。会員の年会費は1,000円とし、総会開催年に2年分2,000円の会費を納入するものとする。

(事業)

第8条 本会は第3条の目的を達成する為次の事業を行う。

- 1、総会の開催
- 2、その他目的達成に必要な事項

(会計年度)

第9条 本会の会計年度は4月1日から翌々年の3月31日までとする。

(会則の変更)

第10条 本会則の改訂は総会において行う。

附則

この会則は双鶴同窓会会則第6条、双鶴同窓会支部規定に準じ2002年11月16日から実施する。

2012年11月3日、第4条、第5条改訂

2016年11月12日、第7条改訂



まきわらひ
山城相楽郡狛村 真桑瓜のばけもの
「蕪村妖怪絵巻」(糸井文庫蔵)より

編集後記

舞鶴の最新情報が詰まった紙面ができあがりました。いかがでしたか？

この「いわし雲」は、港区でデザインオフィスを運営されているデザイナー北村麻由美さんの多大なご協力のもと制作しています。感謝！

先日、舞鶴さんぽをしてきました。変わらない朝代神社、こんなに小さかったか丹波のえびす様、相生橋の横に大きな新しい高架橋が！（舞鶴国際埠頭への橋でした）いつの間にか無くなった校門横の岡パン。変わった舞鶴、変わらない舞鶴いろいろありますが、11月18日、新宿京王プラザホテルと一緒に舞鶴の話を楽しみましょう。

● 表紙題字
中川千恵子（舞女22回）
◎校正
小平智子（西高24回）
◎取材・編集・構成
北村麻由美（西高29回）
◎編集人
本合泉（西高33回）

ます。ダンスにはまつている先輩、実家の近所のお兄さん、アイドル夏目亜季ちゃん、大企業のOB、サラリーマン、西高の元応援団長……いろいろな方が集まっています。

ZUMI HONGO

● 西舞鶴高校卒業者は皆さん双鶴同窓会の会員です。

● 関東在住のお知り合いの方で「いわし雲」知らないよ！って方がいらつしやいましたら、ご住所・お名前・卒業年を一報ください。

◎取材協力
・P4～5 「恋する糸井文庫」
舞鶴市文化振興課学芸員 神村和輝
・P6～7 「岡安賢治」
舞鶴市農林課 坂本亮子
・P8～9 「池田恭司」
池田酒造株式会社
・P13 「女王陛下がやってくる」
舞鶴市みなと振興・国際交流課
課長 小島宏／クルーズ客船誘致担当課長 竹山真／後厚史
・舞鶴市東京事務所長 有吉央顕

◎参考文献
・P4～5 「恋する糸井文庫」
ふるさと舞タウンVol.9（舞鶴市）
別冊太陽 カタリの世界（平凡社）
中筋のむかしと今（中筋文化協会）

◎表紙
蕪村妖怪絵巻、万願寺甘とう、池雲

◎糸井文庫・お問い合わせ
舞鶴市郷土資料館
京都府舞鶴市宇南田辺一番地
（舞鶴西総会会館一階）
電話〇七七三（七五）八八三六
9時～17時、第3水・年末年始休

●平成三〇年度双鶴同窓会役員一覧

《本部役員》

会長 内藤行雄（昭41高）
副会長 藤岡由美（昭40高）
米山隆一朗（昭51高）
志摩敏樹（昭56高） 新任
佐古田政彰（昭58高） 新任
渡辺 弘（昭48高）
柿本徳栄（昭47高）
林田光弘（昭40高）
中西 毅（昭49高）
永山隆司（昭50高）
野村美由紀（昭55高）
奥野照美（昭55高）
森 宏昭（昭56高）
阪 昌代（昭61高）
土師千穂（昭62高）
水野寛子（平9高）
瀧口祐加（平21高）
西村和夫（昭48高）
上山利彦（昭41高） 新任
齋藤友幸（昭43高）
松下茂男（校長）
南 房夫（昭32高）

《阪神支部》

支部長 谷村久兒雄（昭42高）
事務局長 岸本 登（昭47高）

《東京支部》

支部長 増本治夫（昭34高）
副支部長 飯澤邦雄（昭40高）
團野耕一（昭48高）
本合 泉（昭56高）
小平智子（昭47高）
坂本秀樹（昭56高）
黒田準介（昭38高）
浜野正人（昭38高）
山下彰夫（昭41高）
是竹秀夫（昭43高）
小池政弘（昭47高）
中西正博（昭49高）
小豆畑豊美子（昭51高）
塩川泰子（昭52高）
北村麻由美（昭52高）
山際美麗（昭56高）
澤田謙二（昭48高）
野中信夫（昭35高）
今西高生（平4高）

理事

副理事

庶務理事

会計

会計監査

幹事

顧問

参与

支部長

事務局長

齋藤敏明（昭36高） 新任
原田易典（昭48高）

事務局長 野中信夫（昭35高）
アドバイザー 今西高生（平4高）
（平成30年7月現在）

みんなで成功させよう「プレ70周年!!」・次世代へ繋げよう同窓会の輪

11月18日（日）正午～同窓会へ行こう！

会場 新宿京王プラザホテル47階 総会「あおぞら」・懇親会「あけぼの」